

あなたの
「現在の状況」を
記入してみましょう。

記入日： 年 月 日

次回来院日

月 日()
: ~

最後の生理開始日は？

月 日

妊娠週数が
分かる場合

9週0日以下

お薬による中絶

月 日までに開始

※手術・お薬ともに選択可能

12週未満

手術による中絶

← 4ページ へ

12週～22週未満

人工的に陣痛を起こす
ことによる中絶

← 5ページ へ

下記について、あてはまる または 近い内容がありますか？ ☒

- ☐ 器具を子宮に入れるのに抵抗がある
- ☐ 薬の中絶による身体への影響が心配である
- ☐ できるだけ身体への負担を少なくしたい
- ☐ 処置後は、自宅で過ごしたい
- ☐ 処置は病院で行い、その後も病院で過ごしたい
- ☐ 手術・お薬ともに、
次の妊娠に与える影響について知りたい
- ☐ 中絶費用など経済的に不安がある
- ☐ 日常生活で、休みや時間を取ることが難しい
(例：出来るだけ早く帰りたい など)

- ☐ 過去に中絶手術の経験がある
- ☐ 病歴・アレルギーなどがある
(例：出血しやすい、肝臓の治療をうけている、
麻酔によるアレルギーがある など)
- ☐ 現在、病院から薬をもらって飲んでいる
(例：血液をサラサラにする薬、サプリメント など)

病院までの移動手段は、

- ☐ タクシーやバス (分)
- ☐ 車(自分で運転： 分)
- ☐ 徒歩 (分)
- ☐ 自転車 (分)

当院における中絶費用の目安

- 手術による中絶： 円
- お薬による中絶： 円

医療機関名

NORDIC
PHARMA

ノルディックファーマジャパン株式会社

〒107-6012 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル12階

MEF-FL-P 4.00 (2026年1月)

監修 医療法人 定生会 谷口病院 院長 谷口 武 先生

ABORT Information

人工妊娠中絶
について

NORDIC
PHARMA

予期せぬ妊娠で悩まれている方へ

この冊子を手にとられた方は、もしかしたら、予期せぬ妊娠によって「中絶」(Abortion)について考え、不安を抱えられているかもしれません。

中絶を行う理由は人によって異なりますが、わが国においては、「母体保護法」によって定められた範囲で、妊娠された女性の「からだ」と「こころ」を守る観点から行われています。

本冊子では、中絶を行うにあたって知っていただきたいことや、日本で認められている中絶方法などについて簡単に紹介しています。

中絶は、妊娠された女性の「からだ」、「こころ」、そしてその後の「人生」に大きく関わることです。

妊娠された女性ご本人が、中絶に関する正しい知識を身につけた上で、**中絶について考えていただく**ための一助となれば幸いです。

監修 医療法人 定生会 谷口病院 院長 谷口 武 先生



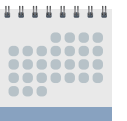
中絶は、いつ、どこで、どうやって行うの？

When

いつ

中絶が行える時期は？

- 日本では、中絶が行える時期は「母体保護法」という法律によって、**妊娠22週未満まで**と決められています。(←妊娠週数の確認はp6へ)
- なお中絶は、「**身体的又は経済的理由から、妊娠が母体の健康に大きな支障をきたすおそれがある**」、「**性被害にあった**」といった場合に認められています。



Where

どこで

中絶が行える場所は？

- 中絶は、「**母体保護法**」という法律によって**指定された医師**(以降、「指定医師」と呼びます)**がいる医療機関**で、本人および配偶者の同意を得て行うことができます。

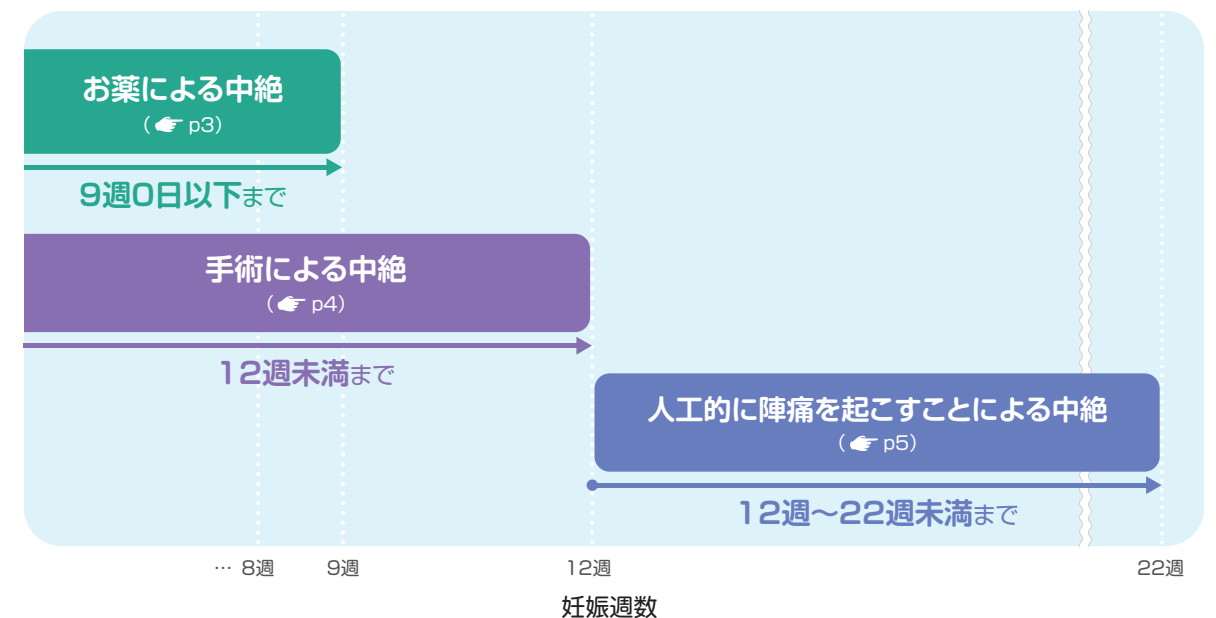


How

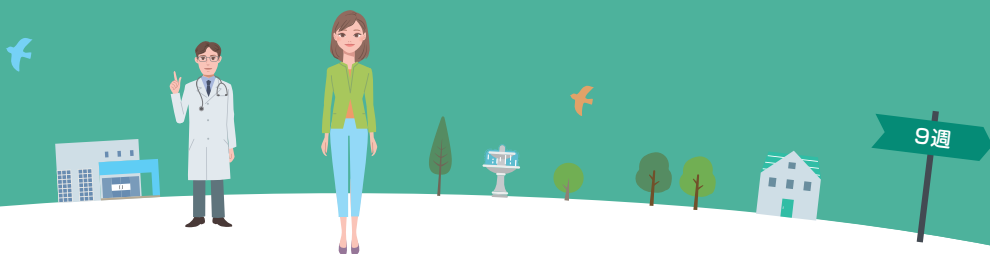
どうやって

中絶の方法は？

- 中絶は、**妊娠週数**によって方法が異なり、妊娠週数によっては下図のように、**「お薬」か「手術」のどちらか選択**することができます。



お薬による中絶



2種類のお薬を指定医師の前で服用していただくことで、中絶を行います

対象

妊娠**9週0日以下**の方

方法

1 剤目

1 剤目を、指定医師の前で服用してから帰宅します



36～48
時間後

2 剤目

36～48時間後に再度受診し、
2 剤目を、指定医師の前で服用します
指定医師により帰宅を許可される場合があります

※服用される方の居住地が
処方を受けた医療機関の近隣でない場合、
2 剤目服用後は、胎嚢が排出されるまで
入院または院内待機が必須です
※胎嚢が出てこない場合、
手術に移行する場合があります



特徴

世界では、**30年以上**も前から
お薬による中絶が行われています



お薬を服用するため、**麻酔を使わずに**
中絶を行うことができます



子宮の中に器具を入れないため、
身体への負担の軽減が期待できます



お薬を飲んだ後、「**お腹が痛い(下腹部痛)**」、
「**子宮から出血する(子宮出血)**」などの症状や、
まれに感染症があらわれることがあります

下腹部痛

子宮出血



手術による中絶



子宮の中の内容物を、器具を使ってかきだしたり(掻爬法)と、
吸引器を使って吸い出したり(吸引法)することで、中絶を行います

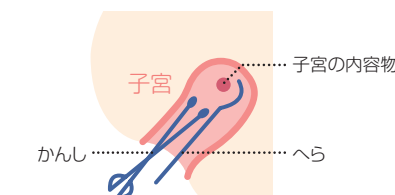
対象

妊娠**12週未満**の方

方法

掻爬(そうは)法

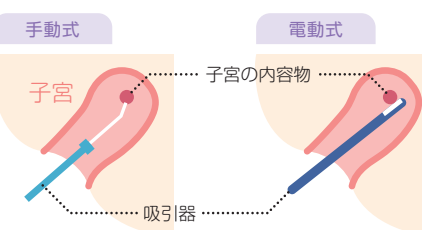
かんしやへらなどの器具を使って
子宮の内容物を**かきだします**



かんし：手術に使われるものをはさむ医療機器

吸引法

手動式や電動式の吸引器を使って
子宮の内容物を**吸い出します**



特徴

短い時間で
手術が終わる可能性があります



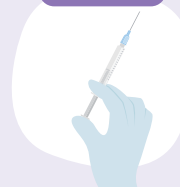
手術をした後、体調に問題がなければ、
当日帰宅できる場合もあります



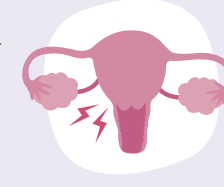
麻酔を使って手術を行うので、
術後の**痛み**や**出血**が少なくなることが
期待されます

静脈麻酔

局所麻酔






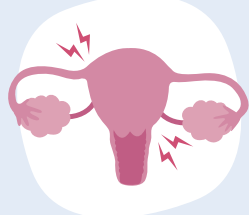
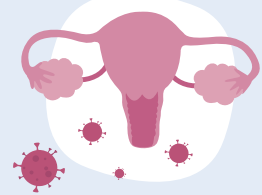
手術によって、
「**子宮に穴があいてしまう(子宮穿孔)**」、
「**子宮に傷がついてしまう(子宮内膜損傷)**」
などを起こすこともあり、
感染症などの
リスクが考えられます




人工的に陣痛を起こすことによる中絶



妊娠12週以降の場合は、胎児が大きくなっているため、
人工的に陣痛を起こして流産させることで、中絶を行います

対象	妊娠12週～22週未満の方  妊娠12週以降の中絶は身体への負担が大きくなりますので、 早めに医療機関を受診することが大切です	
方法	1 子宮の出口に棒状の医療器具を入れ、時間をかけて 広げて いきます	2 子宮の筋肉を収縮させるお薬を腔内に投与し、 人工的に陣痛を起こして流産 させます
特徴	中絶（流産）を行うために 数日～1週間ほど入院 することがあります 	健康保険の「出産育児一時金」は、妊娠12週以降の中絶の場合、支給対象となる場合があります 
	陣痛による痛みを伴う場合があります 	処置後、細菌が腔や子宮に入り、 感染症 を起こすこともあります 

 妊娠12週以降の中絶は、流産させることで中絶を行うため、役所へ「死産届」を提出し、胎児の「埋葬許可証」を取得する必要があります。詳しくは、受診する医療機関または指定医師にご相談ください。

中絶に関するQ & A



Q 妊娠週数って、どう数えるの？

A 妊娠週数は、最後の生理開始日を「0週0日」と数えます。
下図を参考に妊娠週数を確認し、早めに医療機関を受診しましょう。

	生理開始 0日	1日	2日	3日	4日	5日	6日
妊娠0週	妊娠1 0週0日	2	3	4	5	6	7
妊娠1週	8	9	10	11	12	13	14
妊娠2週	15 おおまかな受精日 (性交渉日)	16	17	18	19	20	21
妊娠3週	22	23	24	25	26	27	28
妊娠4週	29	30	31	1	2	3	4
妊娠5週	5	6	7	★ 8	9	10	11

(例)★の時の妊娠週数は、「妊娠5週3日」

Q 中絶後に妊娠・出産をすることはできるの？ その後の避妊は？

A 中絶後、適切な診療を受けていれば、将来の妊娠・出産について大きな心配はいりません。
なお、意図せぬ妊娠を繰り返さないためにも、今後の避妊方法を医師と一緒に検討することも大切です。

Q 中絶後はすぐに職場や学校に戻れるの？

A 中絶後はホルモンバランスがくずれ、めまいや頭痛を起こすことがあります。
そのため、身体を回復させるために決して無理はせず、数日間は安静に過ごしましょう。

Q 中絶後、性行為はできるの？

A 性行為は、中絶後の受診で確認してもらうまでは控えてください。

Q 中絶費用はどれくらいかかるの？

A 中絶は、保険適用ではないため、中絶に関わる費用(検査費、手術費、薬剤費、入院費等)はすべて自費負担となります。
また、中絶する妊娠週数や方法によっても費用が変わるため、受診する医療機関にご相談ください。



その他、中絶に関する疑問や不安なことがありましたら、
受診する医療機関または指定医師にご相談ください

なお、中絶(abort)に関する情報はwebサイト
『**ABORT info**』でもご覧いただけます

ABORT info

